

令和8年度第2回 別府市公共交通活性化協議会 会議要旨

日 時	令和8年8月25日（火） 10:00～
場 所	別府市役所5階 大会議室
出席者 （委員）	阿部 万寿夫、本田哲、大賀 良久、緒方 亮輔、望月 郁男、下森 正也、平松 久幸、大平 順治、河野 龍児、廣石 昇、稲積 京子、藤木 淳史、小島 仁、山田 和洋、伊藤 浩和、宇佐野 玄太、山田 栄治、伊東 浩三、大井 尚司、松垣 安城、河野 圭史、大野 高之、甲斐 博幸、安部 政信 ※委員24名中 出席21名（うち代理3名） 欠席(アダーライ) 3名（うち2名は委任状受理）
議 事	（1）審議事項 第1号議案 「別府市コミュニティバス 内成棚田線」の実証運行延長について 第2号議案 「湯けむりライドシェア 関の江循環線」の実証運行延長及び停留所の追加について 第3号議案 「湯けむりライドシェア GLOBAL」について （2）報告事項 第4号議案 別府市地域公共交通計画策定支援業務委託業者の決定について 第5号議案 別府市地域公共交通計画策定支援業務について
（1）審議事項 ■第1号議案 「別府市コミュニティバス 内成棚田線」の実証運行延長について 事務局からコミュニティバス内成棚田線の運行実績等の概要を説明するとともに、実証運行期間の延長（令和8年10月1日～令和9年9月30日まで）について承認を求める。 （特に意見・質疑等なし） 【審議結果】 ◎ 事務局案どおり承認された。 ■第2号議案 「湯けむりライドシェア 関の江循環線」の実証運行延長及び停留所の追加について 事務局から湯けむりライドシェア関の江循環線の運行実績等の概要を説明するとともに、実証運行期間の延長（令和8年10月1日～令和9年9月30日まで）及び停留所1か所の追加について承認を求める。 （主な意見・質疑応答等については次のとおり） ➢ 停留所の設置場所に安全性の問題はないか。 ☞ 運行会社に現地確認をしてもらい、安全性が確保できており設置できると報告を受けている。 ➢ 内成棚田線及び関の江循環線は民間バスが運行していた当時と比べて利用状況はどうなっているか。 ☞ 内成棚田線については、停留所追加後1便あたりの利用者数が2人を超えるようになっており、若干上回っているのではないかと。関の江循環線は1便あたり1.5人程度となっており、当時と変わらないのではないかと。 【審議結果】 ◎ 事務局案どおり承認された。 ■第3号議案 「湯けむりライドシェア GLOBAL」について 事務局から湯けむりライドシェアGLOBALに係る運賃改定（7月1日改定のタクシー料金と同額）することについて説明し、承認を求める。 （主な意見・質疑応答等については次のとおり） ➢ 公共ライドシェアとは、交通空白若しくは公共交通がない時間帯に運行するというふうに定義として定められていると考えているが、そのあたりの認識はどうか。	

☞ 既存の公共交通を補完するものとして運行している。

- 湯布院での実証運行については、年末年始も実施予定とのことだが、使用する車両の配慮をお願いしたい。

☞ 検討する。

【審議結果】

- ◎ 事務局案どおり承認された。

(2) 報告事項

■第4号議案 別府市地域公共交通計画策定支援業務委託業者の決定について

事務局から地域公共交通計画策定支援業務委託業者の選定経緯及び選定した事業者について報告。

(主な意見・質疑応答等については次のとおり)

- 選定業者決定に関する資料の公開にあたり、公開内容について確認するご意見があり、ご意見のとおり検討することとした。

■第5号議案 別府市地域公共交通計画策定支援業務について

選定事業者（日本工営）から地域公共交通計画策定にあたっての枠組みやスケジュール等について報告。

(主な意見・質疑応答等については次のとおり)

- バスの路線網やバス停留所からの距離だけで、交通空白地域の判定を行うことのないようにしてもらいたい。
 - ☞ 物理的な空白だけでなく、質的な部分、タクシーを含めたカバー、時間的なアクセシビリティなどをしっかりと把握して可視化したうえで、必要な基準を設けていきたい。
- アンケート調査にあたっては、公共交通の中にタクシーも含めているという理解でよいか。
 - ☞ タクシーも含めての公共交通という認識である。そこはしっかりと評価したい。

(2) その他

(特に意見・質疑等なし)